

ジオパーク & あしうわ だより



ジオパーク
X
国立公園

第一
弾

自然豊かな土佐清水市には、土佐清水ジオパークと足摺宇和海国立公園があります。この二つは、地域の自然を守り、活かしていくという目標は近いところにあるのです。そのため、土佐清水ジオパークと足摺宇和海国立公園は、保全や教育などの分野で連携しています。今回は、足摺宇和海国立公園を守るレンジャーに特別インタビューです！



ジオパーク少年は国立公園レンジャーの小林さんに会いに行きました。



こんにちは小林さん！早速やけど、土佐清水には足摺宇和海国立公園になっちょ場所があるがでね。



よく知っているね。日本には全部で34か所の国立公園があるんだけど、その中でも足摺宇和海国立公園は、海が特徴の国立公園だよ。龍串は全国で初めて、海が魅力の公園（海域公園地区）として指定を受けた場所なんだ。他にも、足摺岬は荒々しい海と大敷やメジカの一本釣り漁を見ることができると、宇和海では穏やかな海と鯛や真珠の養殖漁業を見て、同じ国立公園の中でもまるで違った海の景色を見ることのできるのも特徴の一つだよ。



小林さんは、国立公園のレンジャーながでね？ どんなお仕事なが？



レンジャーは日本語だと自然保護官。国立公園の自然を守ったり、多くの人に国立公園を楽しんでもらったりする仕事なんだ。たとえば、大事な場所では「木を切ってはいけません」というルールで自然を守ったり、たくさんの人に国立公園を楽しんでもほしい場所では展望台やキャンプ場を作り、自然とふれあえるようにしたり、様々な取り組みをしているんだ。

アクティブ・レンジャー
渡部さん



レンジャー
小林さん



やることがいっぱいあって大変そうやね。



そう。これを全てレンジャーだけでしていたら、とても手が回らないね。だから、実は、レンジャーの仕事の最も重要なことは、地域の皆さんに協力を頂きながら一緒にこれらのことを行っていくことなんだ。



地域の皆さん？僕も国立公園の自然を守りようが？



実はそうなんだ。君が国立公園のルールを知って、守ってくれることがとても大きなことなんだ。そしてもしルールを知らない人を見かけたらレンジャーに教えてほしいんだ。



わかった！ところで、小林さんはなんでレンジャーになろうと思うたが？



自然が好きで、田舎が好きで、地域を元気にするお手伝いをしたいと思ったからだよ。国立公園の大自然と接して、国立公園のある地域に住んで、国立公園にたくさんの人に遊びに来てもらって地域が元気になつたら、すごく楽しそうだなって思った！



自然を守って、地域を元気にするって、なんだかジオパークの目指すところと近いかも！小林さん、これからもどうぞよろしくね！

うみのわ情報

企画展示

国立公園を
もっと知りたい
あなたに

中国四国の
アクティブレンジャー展

開催
期間

1月13日(土)～2月12日(月)
火曜日休館、観覧無料

発行

一般社団法人土佐清水ジオパーク推進協議会 〒787-0450 土佐清水市三崎4032-2
TEL 87-9590 MAIL geopark@tosashimizu-geo.jp

WEB

